

第109号



輪中の郷 おたっしゃ通信

社会福祉法人 弥富福祉会

特別養護老人ホーム 輪中の郷
指定居宅介護支援事業所 輪中の郷
デイサービスセンター 輪中の郷
弥富市デイサービスセンター
弥富市南デイサービスセンター
わじゅうの家 結い

〒498-0039
愛知県弥富市大藤町5番地3
TEL (0567) 65-5531
FAX (0567) 65-5536
E-mail info@yatominfukushikai.com
URL http://yatominfukushikai.com



新年のご挨拶

理事長 山田耕二

新年明けましておめでとうございます。

今年もお陰様で、お正月を迎えてご支援していただき、お世話になっています皆様方に、新年のお慶びと共に、心からお礼申し上げます。

私の幼少期や青年期は、当たり前のようにお正月を迎えていましたが、年齢を重ねてまいりますと、祖父母や伯父伯母、そして育ててもらった両親などとの別れ、幼いころから遊び回った同級生や、後輩の他界に接してまいります。人間ドックなどの健康診断は、毎年受けてはいるものの、数値の結果は年々悪化の一途をたどってきていますから、さては「あと何年生きられるだろうか」と、一喜一憂しながら、「平均余命（男性八十一歳・女性八十六歳）までは、大丈夫か」と、健康には十分注意して、「健康第一」を日々唱えて、晴耕雨読

の生活を送っています。

私の最近の人生訓は、「人生最大の勝負は、健康で長生き」です。また、「健康は、どんな富よりも勝る」と、言う考え方にもなります。昨今の日本は、人生百年時代と、言われるようになつてまいりましたが、「年々、我が人生は必然的に短く」なつていきます。少なくなるほど、「これから先をどう生き抜く」か、その意義は大きなものになつてきます。

昨日九月敬老の日の前に、安藤弥富市長様から、百歳を迎られました五名の方（全員女性）に、記念品を添えた「長寿のお祝い」の表彰状が手渡されました。（日本中では令和四年の百歳以上の方は、約九万人でした）

ご家族様やご親族様にとっても、大変嬉しいことで、市長様を囲み、笑顔で記念撮影をされ

ていました。受賞者の皆様は、第二次世界大戦の激動期と、昭和の高度成長期に、自分の事は後回しにして、「家族の為に、お国のために」と、必死に働かれた素晴らしい労働者です。敬老の意味を持ちを込めまして、今後もますますお元気で、お過ごしいただきたいと願っています。

約四年前から始まった、新型コロナウイルスの感染症からの変異株、オミクロン株の第七波を迎えた昨年夏頃に、四回目のワクチン接種を利用者様も職員一同も早目にしてまいりましたが、大変残念なことに数名の方が、感染されてしまいました。神経を張り巡らせて、万全の対策で蔓延防止に努めてまいりましたので、重症の方は無く、現在は収まっています。昨年暮れに「ピーラークアウトは見えてきた」と、テドロスWHO事務局長の言葉はありましたが、これから迎える厳寒期や乾燥期のインフルエンザ流行と、第八波の同時感染を最小限に抑え込む為に、お一人お一人様の感染防止意識を高めいかねばなりません。この先まだ油断は禁物と、全職員は緊

張感をもつて対応させていただきますので、面会制限などにご協力の程お願いいたします。

昨年二月から、ロシアによるウクライナ侵略が、世界平和や経済に多大な悪影響を及ぼし、新型コロナウイルスパンデミック以上に、世界中の大半が異常な物価高に、さらに急激な円安に悩まされて、その後の変動に困惑しています。殊に身近な生活に密着した物品の値上げが続いている中、ここ輪中の郷も食材費や光熱費（主に電気料金）や送迎車の燃料費など、困窮して切羽詰まっています。

侵攻されたウクライナ数百万の方々は、わずかな身の回り品を持って、他国に逃げ込む悲惨な映像や、学校・病院・住宅街がミサイルや大砲で、破壊されていく状態を見ますと、我が國も第二次世界大戦敗戦時、名古屋空襲や四日市空襲と呼ばれた、米軍B29爆撃機の落す焼夷弾で、市街地は焼きつぶされて、市内一面無残な焼け野原となり、着の身着のまま逃げまどい、田舎に疎開する姿と重なり合って、日本の平和を今更ながら、尊いことと両手を合わせているところ

一方では、国後・択捉・色丹・歯舞の北方領土不法占拠、漁民権問題、南端尖閣諸島に中国公船の連日領海侵犯、日本上空を北朝鮮のミサイルが横断していく危機感は、ロシアによる侵略問題から、安心していられない状況で、一日も早い世界平和を願うものです。

また昨年も、日本中に台風などの自然災害が発生いたしました。幸いこの近辺には大きな災害は発生していませんが、今から約六十四年前の一九五九年（昭和三十四年）九月に、死者数約五千人以上の伊勢湾台風の甚大なる被害を教訓にして、十分な備えをしていきたいものです。当輪中の郷は、海拔わずか二～三メートルでありますので、津波や台風からの避難訓練や、火災訓練など毎年必ず実施して、万全の態勢を取ってはいますが、「災害は忘れたころにやつてくる」を念頭において、中山川原欠地区の住民の方々と共に、対応させていただいています。

さて、今年のお正月号に特筆したい事は、ここ数年永年勤続職員の表彰者が数名ずつ居られることです。当法人は、一九九二年（平成四年）六月に事業開始されまして、今年三十一年目を迎えていますが、昨年と今年の十一年勤続者は十二名、二十年勤続者は六名、これまでに十年勤続者は延べ七十五名、二十年勤続者は十五名おみえになり、今春にはなんと、三十年勤続者が六名いらっしゃいます。この事は他の施設には見られない、環境の良さや、働き甲斐が有るということを証明していて、弥富市民とともに誇れるものとなつてきています。高度な知識と豊富な経験から、ワン・チームや



新春を迎えて

弥富市長 安藤 正明

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎えたことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は市政全般にわたり、深く理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市における新型コロナウイルス感染防止対策でございますが、市民の皆様や医療関係者の皆様の取り組み及びご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

収束にはなかなか至らない状況ではありますが、昨年10月よ

マイ・チームとなつて、行き届いた介護が出来ていますので、利用者様やそのご家族様から、「ほぼ満足」のお言葉を戴いています。これに奢ることなく、尚一層精進努力してまいる所存です。これからもご忌憚のない叱咤激励をお願いいたします。

最後になりましたが、医療関係者様や民生委員様及びボランティア関係の皆様方、そして当法人に関わってくださいます皆様方の、益々のご発展ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

り「オミクロン株対応2価ワクチンの接種」を開始しておりますので、第8波を最小限に抑えるためにも、この追加接種をより多くの方に受けさせていただくようお願いいたします。

本市では、今後も感染拡大防止対策を緩めることなく、市民の皆様の安全と安心を守るために取り組みを継続する中で、ウイズコロナを見据えた適切な対応を図つてまいります。

さて、近年、急速な少子高齢化や生活困窮世帯の増加、ひきこもり、虐待、介護者の高齢化等、これまで懸念されていたことが社会問題化するとともに、ニーズも複雑化、多様化してきております。そのような中、貴法人におかれましては、地域に根ざした施設として30年以上事業を開され、本市の福祉向上に大きく貢献していただきおり、敬意を表すとともに感謝を申し上げます。

高齢化が進展する中、本市の高齢者支援につきましては、弥富市第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の基本理念であります「生涯健康、活き活き、住み

慣れた地域で安心できるまちやとみ」の実現に向け、引き続き医療・介護等の連携、認知症施策の推進、介護予防・日常生活支援総合事業の推進等、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを推進してまいります。

また、障がい者支援につきま

しては、弥富市障がい者計画・第6期弥富市障がい福祉計画・第2期弥富市障がい児福祉計画の基本理念であります「共に認め、支え合うまち、その人らしく生きるを支援する・弥富」に基づき、障がいのある方もない方も住み慣れた地域で、その人らしく自立した生活を送ることができる

社会の実現を目指してまいります。その一つとして、貴法人運営の障がい者グループホーム『わじゅうの家 結い』を始めとした共同生活の場の確保について、関係機関等と連携を図つて取り組んでまいります。

高齢者や障がいのある方をはじめ、誰もが地域でいきいきと心豊かに日常生活を送れるように環境を整えることは、魅力あるまちづくりには欠かせません。これからも市民の皆様や関係者の皆様とともに、より一層連

携を図りながら、さらなる高齢者福祉、障がい者福祉の推進に努めてまいります。

今後とも市民の皆様の幸せ向上を目指してまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りま

す。ありがとうございました。

第26回愛知県老人福祉施設職員野球大会の二回戦が、10月4日(火)に行われました。相手は過去何度も優勝していく今大会も優勝候補No.1の福寿園サンフラワーズチーム。

試合は、二回表に1アウト2・3塁のチャンスを掴むも得点できず、序盤は相手を無得点に抑えましたが、自力で勝てる相手に徐々に主導権を握られ、三回以降毎回得点を許し5失点。反撃に出ようとすると、相手投手のキレのある変化球とコーナーを突くピッチングの前に、ランナーは出るも後が続かず3安打完封負けを喫しました。

すべての面で力負け、自力の差が出た印象でした。

次回大会に向けては、新戦力を期待しつつ、守備・打撃力の強化を目標に掲げリベンジを果たしたいと思います。

(小木曾翔二)



▲二回戦(10月4日 安城市和泉公園グラウンド)

	一	二	三	四	五	六	七	計
海部津島 トリニティーズ	0	0	0	0	0	0	0	0
福寿園 サンフラワーズ	0	0	1	1	1	2	×	5

すようお願い申上げます。

結びに、貴法人の益々のご発展と関係各位のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年の

ご挨拶いたします。

入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方々を紹介します。



伊藤奈千代さん



西脇ともゑさん



9月7日、いちょう・しらかば
ほーむの住人になられました。

入所時よりいつも明るい笑顔が
みられます。お話しが好きとのこ
とで、同じテーブルの住人さんや
職員とよくお話しをされています。

以前は農業をされていたそう

9月1日、けやき・くすのきほ
ーむの住人になられました。
当初は緊張されていたのか不安

つた」と笑顔で農家だった頃のこ
とを聞かせてくださいました。

まだ慣れないこともあると思
いますが、しっかりとサポートさせて
頂きます。

これからも末永くよろしくお願
い致します。 (伊藤佑里子)

これからも笑顔が続きますよう
調を崩すことなく、元気にお過ご
しください。

これからも笑顔が続きますよう
サポートしていきますので、末永
くよろしくお願ひ致します。

(大畠秀樹)

佐藤千代子さん



10月8日、けやき・くすのきほ
ーむの住人になられました。

当初より職員の問い合わせにハキ
ハキ答えられ、こちらの生活にも
すぐに馴染まれ、とても安心しま
した。

年齢よりお若くみえ、お話す
るとよく笑われ、その笑顔がとて
も可愛らしい方です。また、甘い
物が大好きで特にあんこが好きと
のこと。おやつにお饅頭やアンパン
がでると、とても喜んで召し上
がられます。

これからも体調に気をつけて、
ホームでの生活を楽しく過ごして
ください。

(伊藤勇治)

ますます寒くなりますので、お
体に気をつけてお過ごしください。
今後ともよろしくお願ひ致しま
す。



鈴木富美代さん



11月28日、けやき・くすのきほ
ーむの住人になられました。

入所間もない頃は、慣れないホ
ームでの生活に戸惑っている様子
でしたが、今では同じテーブルの
住人さんと楽しくお話しされてい
る姿がよくみられます。

食べる事がお好きで、豊浜の
漁場で育ったこともあり、特に魚
が好きで、ホームの食事も味が良
く気に入っているようです。

結婚するまでは、絞りの帯など
を作る仕事をしていましたが、結
婚後は専業主婦で頑張っていたそ
うです。

これからも体調に気をつけて、
ホームでの生活を楽しく過ごして
ください。

(伊藤勇治)



新入職員紹介



伊藤 勇治

令和4年10月より、輪中の郷で勤務させていただいております。

介護の仕事は、これまでに老人保健施設で勤務してきました。

働き始めて2か月程経過しました。以前勤務の施設とは色々と違うところがあり、戸惑うこともありますが、先輩方が親切に指導してくれるので、安心して介護を提供出来ています。

今後は、早く輪中の郷に必要な人材となれるよう、今までの経験を活かしながら努力していきたいと思っています。

心身ともに健全でいられるよう気をつけながら、頑張っていきますので皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

(輪中の郷 介護福祉士)



HOANG THI
THANH NHAN

(ホアンティタインニャン)

皆さんはじめまして、ニヤンと申します。特定技能実習生として

ベトナムから来ました。私の名前は、いつも明るく楽しく周りの人々を笑顔にするという意味です。だから介護職を選びました。介護職は大変と言われますが、利用者さんが満足することと、人や社会の役に立つことを考え、日々成長を実感したいと思っています。

日本に来て3年になりますが、まだまだ日本語を話すことも聞くことも苦手です。

また、介護の仕事は初めてなので、わからないことばかりでご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早く業務を覚えられるよ

う、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

(輪中の郷 介護士)



DO THI
NGOC UYEN

(ドテイゴツクウエン)

皆さんはじめまして。特定技能実習生としてベトナムから来ました

私は3年前に日本に来て、昨年10月まで横浜市で働いていました。

私は3年前に日本に来て、昨年10月まで横浜市で働いていました。

た。

私は人と話すことと、おじいさん・おばあさんのお世話をすることが大好きです。これから時間をみつけて、日本語をいつしょりんめい勉強します。

介護の仕事ははじめてなので、わからないことが多くご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早くお役にたてるよう努力します。

今後ともよろしくお願いいたします。

(輪中の郷 介護士)



コスモス畑に行つてきました

快晴でとても暖かかった11月5日、けやきほーむの住人さんと、鮫ヶ地にあるコスモス畑までドライブに行つてきました。
現地に着くまでの車中では、「畠屋がある」「今日は天氣がええですね」など、景色を見ながら職員との会話が弾みました。
到着すると同時に、「すごく綺麗ですね」「すごいですね」と、一面満開に咲いたコスモスを見て、皆様感動していました。
今回はコロナ禍でのドライブだった為、散歩することはできませんでしたが、車の中から見る景色も格別なものでした。
まだまだ、喫茶店や買物など出かけることが難しい状況ですが、いつかコロナ前に近い生活ができるのを信じて・・・
今後もドライブなど、楽しめる企画を考えていきたいと思いま

(中江奈穂美)

手作りおやつ

10月29日、2階の住人さんとおやつクリエーションを行いました。

この日のメニューは『玉子サンド』と『コーヒー』

ソフト食の方には『キャラメルバナナプリン』と『コーヒー』を用意しました。

玉子サンドはある住人のリクエストであり、おやつ作りに参加して頂ける住人と一緒に、玉子サンドとキャラメルバナナプリンを作りました。

材料をテーブルにお持ちすると、興味津々で話かけてくださいました。住人に玉子をつぶして頂き、味付けをして、パンの上に塗って頂く作業の時には、「できるかな?」と言われる方もみえましたが、周りの住人と一緒に笑顔で完成されました。

また、カスタードプリンの上にキャラメルをかけて頂いたり、軟らかく形成したバナナをのせて頂いたりもしました。バナナが軟らかく「難しいわ」と言われる方もみえましたが、きれいに飾って頂きました。

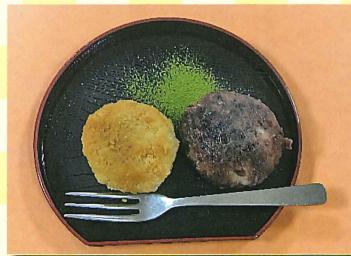
出来上がったおやつをお持ちすると、「わあ、美味しいそう!」と、ペロッと完食される方が多かったです。

なかなか住人と一緒におやつを作るイベントができていなかったので、今回も楽しんで頂けて良かったです。

11月24日には、『二色おはぎ』『ミルクプリンの小豆ソースかけ』を作りました。おはぎや小豆が好きな住人が多く、「わあ、嬉しいわ! 食べたかったわ!」

「2個も頂けるの?」「美味しかったわ、もっと食べたいわ!」と喜んで頂けて嬉しかったです。

今後も住人のリクエストを伺いながら、参加して頂けるようなおやつレクを開催していきたいと思います。
(佐藤友希)



「感謝」

活動しやすい気候の秋は、日頃の運動不足を解消すべく、運動会・芋掘り大会など、心も身体もリフレッシュさせるなどを目的に計画しました。



日頃からダンスのインストラクターもしてい る職員など 力の助けも あって、無事第一回目を終えることができま した。

を掘り小なお芋も探される方、食べる心配をされる方など様々。農作業経験があり、鍬やスコップを持つと昔を思い出し本領発揮？し始める職員も（笑）

芋掘り大会の後は、皆大好き焼き芋です!!自分たちで掘ったサツマイモを「まだか!?まだか!」と待ちわびながら数日間寝かせ、ついに甘い甘い焼き芋へと生まれ変わりました。他にも職員手作りの鬼饅頭やスイートポテトも食べ

夢中になると一変して真剣な表情になられたり、上手くできなことへの苛立ちや悔しさを全で表現されたり、困っている方思いやる場面があつたり、少し戯な笑みを浮かべられたりと、段見ることができなかつた表情を見せてください。さるようになつてしまいりました。



また、芋掘り大会はなんと！利用者様のご家族が、「結いの皆さんには喜んでいただけたらと思い育ててみた」と、初めてサツマイモ作りにチャレンジし、ご自宅の畠に招待してくださいました。



一変して真剣な表
り、上手くできない
ちや悔しさを全身
にこみこみ、困っている方を
かあつたり、少し悪
かべられたりと、普



A large group of approximately 15 people, mostly older adults, are gathered outdoors in a field. They are all wearing white face masks and various colored aprons (yellow, blue, red, black). They are sitting on the ground, smiling and waving at the camera. In front of them is a large pile of harvested turnips. The background shows a rural setting with a building, trees, and utility poles.



そこには、平素より利用者様をはじめ、ご家族様や関連機関及び地域の皆様方のご支援があつてのことと、職員一同心より感謝申し上げます。（後藤安代）

元気は宝物 健康コラム

コロナ禍での生活がはや3年経とうとしています。マスクを着用するようになり、会話する機会も減つて口元や舌を動かさなくなり、唾液の分泌も減少しています。また、マスクをしていると口元の筋肉が緩んで口呼吸になり、口の中も乾燥しているのです。

今回はこれからも続くマスク生活での健康維持のために、「唾液腺マッサージ」についてお話しします。唾液分泌を促すことで、口腔内の自浄作用や乾燥予防につながります。

- ①耳下腺マッサージ：指數本を耳の前に当て、指全体でくるとやさしくマッサージします。
- ②頸下腺マッサージ：耳の下から頸の下までゆっくり順に押していきます。
- ③舌下腺マッサージ：両手の親指をそろえて頸の下に当て上方向にゆっくり押し上げます。のどを押さないよう気をつけてください。

食事前に行うと誤嚥予防にも効果的です。お口の健康を保つて元気に過ごしましょう。

(久米久美子)

1 耳下腺マッサージ



2 頸下腺マッサージ



3 舌下腺マッサージ



デイサービスセンター輪中の郷



（上田直美）

秋晴れの10月14・15日の2日間、大運動会が開催されました。腹が減つては戦はできぬ。大会に先立ち、昼食は特別に準備していただきいた豪華なお弁当でした。エビフライや助六寿司に皆様笑顔で舌鼓を打っていました。準備万端整い、いざ会場へ出陣です。

ラジオ体操で身体をほぐした後、紅白各チームの代表による力強い選手宣誓が行われ、盛り

上がったところでパン食い競争の始まりです。紅白各一人ずつ車椅子に乗つたパンめがけてまっしぐら。なかなか食らいつけません。各自の表情でパンと一緒にゴール。パンはその日のおやつとしていただきました。

次は玉入れ。各チーム協力してたくさん玉を入れました。

コロナ禍で窮屈なことが多い日々が続きますが、これからも利用者様と一緒に笑顔でいらっしゃいます。

（上田直美）

『十五夜』

弥富市デイサービスセンター

9月9・10日に、十五夜にちなんで竹取物語の朗読会を行いました。

当日は、本物のススキを用意し、紙で作った御供物と一緒に飾りつけることで、いつものホールとは違った雰囲気に皆様、「わあーすごい」と、声があがりました。

朗読会の前に、十五夜の由来等のうんちくを聞いて頂き、盛り上がったところで開始です。

まずは、利用者様に少しずつ読み上げて頂き、その後に職員が読み上げるという方法

に、「私読めない」と言われる方もみえました。が、職員と一緒に読み上げることで頑張つ



【虹の橋ランチ】

スタートします!!

日頃からメニューのリクエストを多数承っていました。

「みそかつが食べたいよ、お願いできるかね?」「そろそろ茶碗蒸しの季節だね」などのお声を頂きましたので、今年より利用者様が考えたメニューが登場します。

楽しみに待っていてくださいね。作らせていただくのも楽しめます。

(西村祐紀)

『写生大会』

弥富市南デイサービスセンター

コロナ禍も少し落ち着いたと思つても、なかなか以前みたいには出来ず、センターに来られても午前中は入浴後、塗り絵やパズルをして、個々での過ごし方になり三年近く過ぎました。

そこで利用者の皆さんとの日常の成果をみるため、11月中旬「写生大会」を行いました。

外に出て景色を描く方、野菜・ぬいぐるみ・花などテーブルに置いて描く方、納得がいかず直される方など、思い思いの見方で色まで塗つて頂きました。色塗りでは、職員に声をかけ



アドバイスをもらったりと和やかな雰囲気で時間が過ぎました。作品はセンター内に掲示し、男性利用者の方もセンターの飾りを上手に作つて頂いています。

皆さん次回は春ですね!

(村瀬明美)



近年のおせちは、和風だけでなく洋風・中華風・和洋折衷など様々で、一人や少人数向け、有名店・有名シェフ監修、高級食材、スイーツなど多様化しています。

「おせち」は、神様をおもてなしする意味がある料理ですが、そのおせちを頂く理由としては、①神様にお供えする者と一緒に頂く ②神様を迎える際にせわしくしない ③台所を使わない、と言われています。

各段ごとに詰める料理が異なって、この段にはこれを詰めるという決まりもあるようです。重箱の段数は3～5段が一般的ですが、5段重を正式とする説と、4段重を正式とする説があります。最近ではコンパクトな3段重が多くなっているようです。

早いもので、新年を迎えて「おせち」を召し上がる方も多いと思います。



「おせち食材」

台所の薬草

時代に合わせて進化するおせち。また新たな年を迎える際にも、お好みのおせちで歳神様をおもてなしてみてはいかがでしょうか。

（星野芳江）

亡くなられた方々

・服部久代さん 七十五歳
令和四年九月二十五日

・服部光江さん 九十四歳
令和四年九月三十日

・坂野之さん 八十七歳
令和四年十月二十四日

・山田多恵子さん 九十一歳
令和四年十一月十八日

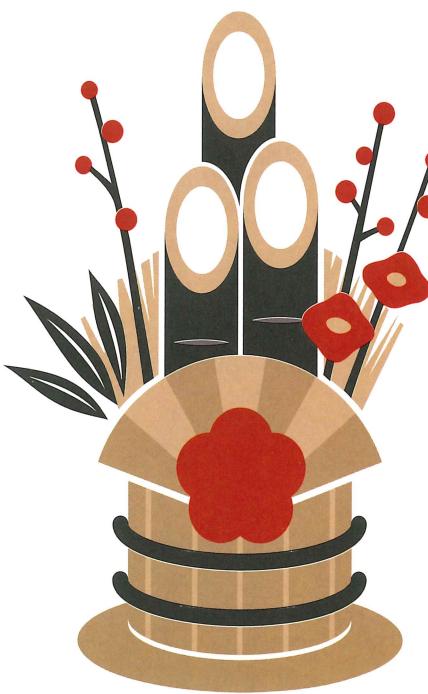
皆さんのご冥福をお祈りいたします。



9月1日～11月30日

じ寄せありがとうございました

- ・中山自治会様
- ・加藤武男様
- ・伊東松寿様
- ・奈良明美様
- ・山田克己様
- ・渡辺重明様



編集後記

くでしようか？

- ① プウプウ
- ② ブーブー
- ③ キーキー

さあ、どれでしようか？正解は全部です（笑）

寒い日が続いているが、体調を崩さず元気に過ごされていますか。

さて、今年は「卯年」ですね。以前私はうさぎを飼っていたことがあります。

庭に遊び場を作つて遊ばせている時、ちょっと目を離すと庭から出て行つてしまつていてることがありました。我が家周囲にしか出て行かなかつたのです。不思議ですね。

突然ですが、ここで問題です。あまり知られていませんが、うさぎは鳴くことがあります。何と鳴ます。

如何でしたか！ 今回は、今年の干支にちなんで、うさぎの鳴き声をご紹介しました。今年も住人さんやご利用者及び家族の皆様が、素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。

（川上由芽）

本年もよろしくお願い致します。

（川上由芽）